

Pith 紅葉名所寺院のご紹介

達身寺(たっしんじ)

達身寺には、平安から鎌倉期の仏像を80躯余り(国重要文化財12躯・県文 化財34躯・市33躯と破片134片)所蔵しております。この素晴らしい歴史的 文化遺産を一人でも多くの方々に知っていただき、後世に守り受け継いで いきたいと思っております。西国四十九薬師霊場・丹波十五ヶ寺古刹霊場で す。達身寺の裏山は、ノムラモミジとドウダンツツジでワインカラーに染ま ります。モミジで目を和ませ、仏像で心を清めてください。

慧日寺 (えにちじ)

慧日寺は、永和元年(1375)足利三代将軍の管領細川頼之と、弟で養子の 頼元により建立されました。開山の特峯禅師は、鎌倉の円覚寺開山仏光国師 の孫弟子であり、中国より帰朝この地で庵を結び大衆教化に努めました。

県指定の文化財でもある慧日寺仏殿は、元禄十五年(1702)に再建された もので、方一間一重裳階付き桧皮葺き入母屋造りで、ほぼ完全な禅宗様式の 建物で県内では稀なものです。この慧日寺の5棟の建物(方丈・庫裏・裏門・ 経蔵と鐘楼)は国登録有形文化財に登録されています。

石龕寺 (せきがんじ)

縁起書によりますと、用明天皇の丁末の年(587)聖徳太子の開基と伝えら れています。太平記には、足利尊氏とその子義詮がこの地に身を寄せたこと が記されており、当寺が足利氏とゆかりが深いことが伺えます。中世末期の 戦国時代には、明智光秀の丹波攻略を受け山門を除いて一山ことごとく焼 失しましたが、以来歴代住職や信徒の尽力により復興されました。山門の金 剛力士像(仁王像)は、仁治3年(1242)肥後法橋定慶の作で、国の重要文化財 に指定されています。

小新屋観音(こにやかんのん)

永正7年(1510)岩尾城主和田日向守斉頼が、千手観音が石船に乗り近く の石金山から麓に下り立つ霊夢により本堂を建立し、祈願所として厚く崇 拝したと言われています。本堂に本尊十一面千手観音が安置され、両脇に不 動明王、毘沙門天王が安置されております。燃えるような紅葉に囲まれた小 新屋観音は、手足の病気や病気回復に霊験尤もあらたかな観音様として、多 くの方が参拝されます。また石金山の登山口でもあり、観音様にお参りされ て石金山に向かう方々も多いです。

岩瀧寺 (がんりゅうじ)

弘仁年間(809~823)嵯峨天皇が、住吉明神の霊夢により、弘法大師をご の地に巡鍚せしめ、刺して坊舎を建立し、七堂伽藍を整備されました。時代 は下って天正時代の兵火により全山焼失し、慶長年間に至り領主別所豊後 守によって、再興されました。さらに宝暦5年、領主九鬼長門守隆邑公の発 願により、護摩堂が再興され、重ねて、喜永6年(1853)には九鬼長門守なら びに織田出雲守により篤信者とはかり、当山興隆に努められました。

常龍寺 (じょうりゅうじ)

常瀧寺は養老年間(717~724)に、法道仙人が愛宕山中腹に開基したと伝 わる古刹です。当時は七堂伽藍を有した寺でしたが、明智光秀の丹波攻めで 堂宇はことごとく焼失してしまいました。しかし、公孫樹(イチョウ)だけが 焼け残り、今に雄姿を見せてくれています。江戸時代になって光覚法印が愛 岩山麓に再興して現在に至っています。境内には、四国八十八ヶ所霊場お砂踏み、日本三体仏のうなづき地蔵、倶利伽羅龍王像、ぼけ封じ観音を祀り、約 70本のモミジと大イチョウが皆様の参拝をお待ちしています。

三寳寺 (さんぽうじ)

本光山三寳寺は名僧の太宗守順和尚により、室町時代の文明4年(1472) に開基されました。禅寺に相応しい山門・鐘楼・本堂前の紅葉など、境内は枯 山水や杉苔とも調和して落ち着いた雰囲気を醸し出しています。本尊は約 1,000年前、平安時代の作として鑑定された十一面観世音菩薩、令和5年4 月に丹波市の文化財として指定されました。

高源寺 (こうげんじ)

鎌倉時代に遠谿祖雄禅師によって建立された臨済宗中峰派の本山です。 境内には惣門・山門・仏殿・方丈・鐘楼・多宝塔などの伽藍があります。 また、遠谿祖雄禅師が中国から持ち帰った「天目カエデ」をはじめとす る約200本のカエデが境内を鮮やかに染めます。特に惣門から山門にいた

る参道には古木のカエデが多く、紅葉のトンネルが続きます。

CONTRACTOR SECTION AND DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF THE PROP

CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE

高山寺 (こうさんじ)

真言宗大覚寺派別格本山。天平宝字5年(761)に法道仙人により弘浪山頂 に開かれました。その後、源頼朝の命を受け、重源聖人により復興され、11の 末寺を構えました。昭和33年に現在地に本堂、山門等を山上より移築しまし た。参道両脇を中心にカエデが境内を彩ります。

SCHOOL SHOOT SHOW 円通寺 (えんつうじ)

円通寺は境内上段から中段の緑・赤・黄のグラデーションのモミジ(11月 上旬~中旬)と、山道入り口付近の紅いモミジのトンネル(中旬~下旬)な ど、美しいモミジを長く楽しんで頂けます。参道沿いに安らかに微笑む西国 十三か所の観音石仏、本堂前の水琴窟の音色なども人気です。ほかにもご 自分だけのマイスポットを見つけてください。この寺に秘められた豊かな 歴史もまた、初めてのお客様を驚かせています。

白毫寺 (びゃくごうじ)

丹波の山並みを背に佇む天台宗の古刹・五大山白毫寺の開基は705年。人 間の世界と仏の世界を結ぶとされる太鼓橋の架かる広大な心字池には、数 百尾の錦鯉が群れています。4月の桜にはじまり、フジ、セッコク、シャクナ ゲ、スイレン、ハスと四季の草花が楽しめ、特に5月初旬の九尺ふじは巨大 な紫のベールとなって人々を包みます。また、秋にはモミジが真っ赤に染ま り、ムクロジが黄色のアクセントを加えて錦の風景を織りなし、心安らぐ空 間となります。

桂谷寺(けいこくじ)

寺の創建は明らかではないですが、文禄2年(1593)幸祐上人によって中 興され、文政3年(1820)宥巌法師が、神池寺山中の一坊を移して現在の所に 建立しました

ご本尊は阿弥陀如来で脇侍は観音菩薩、勢至菩薩です。両菩薩は蹲裾像で 珍しいものです。平成14年に本堂、庫裡を改装しています。その他、弁天堂、 観音堂、赤山明神社、福禄寿(新丹波七福神)などがお祀りされております。 境内には椛や九尺ふじ、シャクナゲ、桜等が植えられております。

- ●集合場所のJR柏原駅までは各自でお越し下さい。JRをご利用の方には記念品を
- ●丹波市内の駅からICOCAで鉄道に乗車されると、運賃の5%をWESTERポイントで 還元します。WESTERポイントサービス利用登録(無料)の完了が必要です。
- JR福知山線利用促進企画の為、出発駅と解散駅が異なりますのでご注意ください。
- ●昼食は「おばあちゃんの里」のフードコートで各自お召し上がりください。

お申込みはメールまたは電話・FAXでお申し込みください。

メール info@kansairyoko.co.jp 0795-72-0325

FAX 0795-72-2416

《お申込内容》 ①旅行参加日(コース) ②代表者氏名 ③年齢 ④郵便番号

《ツアー会費の振込》

・お申し込みの日から1週間以内にお願いいたします。

⑤住所 ⑥電話番号 ⑦携帯番号 ⑧同行者氏名 ⑨年齢

・振込手数料はお客様負担でお願いいたします。

ツアー会費の振込先 (下記のいずれかをご利用ください)

- ●みなと銀行 柏原支店 普通口座 1039409
- ●中兵庫信用金庫 柏原支店 普通□座 0000628
- ▶丹波ひかみ農業協同組合 柏原支店 普通□座 0687088 口座名 株式会社関西旅行社

お申込み・問い合わせ先

株式会社 関西旅行社

兵庫県丹波市柏原町柏原1146-1(JR柏原駅構内) TEL.0795-72-0325 FAX.0795-72-2416

旅行取扱 兵庫県知事登録旅行業 第2-448号 -般旅行業務取扱管理者 柳川瀬 聡

- ■営業時間/月~土曜日(第1・3・5) 9:00~18:00
- ■定休日/日曜日・祝日・土曜日(第2・4)

たんば鉄道イベント 実行委員会

《構成団体》

- ●丹波市 兵庫県丹波県民局
- ●JR西日本篠山□駅
- ●丹波市商工会 ●丹波市観光協会

事務局 (ふるさと定住促進課)

ご旅行条件書 (要約)

- ●この旅行は 株式会社 関西旅行社(以下当社)が企画・実施する旅行であり参加されるお客様は当社との募集型企画旅行契約(以下"旅行契約")を締結することになります。
 ●旅行契約の内容は、各コース毎に記載されている条件の他、出発の10日前にお渡しする最終旅行日程表及び当社旅行業約款によります。

- M(1)乗わ物によりなり。

 ●施行代金に含まれるもの:旅行日程に明示した交通費・寺院入山料・企画料金及び消費税。
 旅行代金に含まれないもの:屋食代及び個人的諸費用。

 ●最少催行人員6名に満たない時は、旅行開始日の前日から起算して10日前までに旅行の中止を通知いたします。

 ●キャンセル料について:旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される時は、次の取消料を申し受けます。
 旅行日の前日から起算して 10日前以降の取消・・20%、7日前以降の取消・・30%、前日の取消・・40%、当日の取消